

藤村俊介

チェロ・リサイタル

Shunsuke Fujimura Violoncello Recital



ピアノ
村上弦一郎

Program

コダーイ：ハンガリー・ロンド
Z.Kodaly : Magyar rondo

シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ
イ短調 D.821
F.Schubert : Sonate für Arpeggione und Klavier
a-moll D.821

黛敏郎：無伴奏チェロのための「文楽」
T.Mayuzumi : BUNRAKU

R.シュトラウス：チェロ・ソナタ ヘ長調 op.6
R.Strauss : Sonate für Violoncello und Klavier
F-dur op.6

2019年4月4日(木)

開演 19:00 (開場 18:30)

東京文化会館 小ホール

JR上野駅 公園口改札 徒歩1分 東京メトロ上野駅 7番出口 徒歩5分

全席自由 ¥4,000 (税込)

お問合せ・お申込み
マネジメント

マルタミュージックサービス 047-335-2002
<http://maltamusic.net/>

※事情により曲目・出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

チケット発売

- 東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650
- CNプレイガイド
0570-08-9990
- カンフェティチケットセンター
0120-240-540

藤村俊介 チェロ・リサイタル

Shunsuke Fujimura Violoncello Recital

藤村俊介 Shunsuke Fujimura (チェロ)

1963年東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部卒業。チェロを安田謙一郎氏に師事。日本演奏連盟賞受賞。第21回東京国際室内楽コンクール入賞。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位に輝き、桐朋学園オーケストラ、九州交響楽団、新日本フィル等と共演。1989年NHK交響楽団に入団。1990年東京文化会館にて初リサイタル。1993年アフィニス文化財団の研修員としてドイツに留学し、メロス・カルテットのペーター・ブッフ氏に師事。これまでに4枚のソロ・アルバム「バラ色の光り輝く雲が、ゆったりと流れ」、「カサド無伴奏チェロ組曲」、「ダンツァ・エスパニョーラ」、「ハバネラ」及び、N響ヴァイオリン奏者大宮臨太郎とのデュオ・アルバム「パッサカリア」、師匠の安田謙一郎との2枚のアルバム「デュオ・チェロ」、「レゾナンス」をリリースしているほか、チェロ四重奏のラ・カルティエナとして、10枚のアルバムをリリースしている。

現在NHK交響楽団のフォア・シュペーラー、ラ・カルティエナのメンバーを務める他、フェリス学院大学講師、桐朋学園大学非常勤講師、洗足学園大学客員教授として後進の指導にも当たるなど、ソロ、室内楽、オーケストラと多彩に活躍している。

村上弦一郎 Genichiro Murakami (ピアノ)

岩国市出身。1971年、第40回NHK毎日音楽コンクール第1位を受賞し、翌年日本ショパン協会の主催でデビュー。1973年桐朋学園大学卒業後、ルーマニアのブカレスト音楽院に留学。各国のコンクールで上位入賞し、1978年にはチャイコフスキー国際コンクールでファイナル・ディプロマを獲得。以後、国内はもとより、イタリア、イギリス、ドイツ、オーストリアほかヨーロッパ各地でリサイタル、室内楽、各オーケストラや海外の一流演奏家との共演、公演の企画演奏やシンポジウムなどと幅広く活躍し、新作の発表にも意欲的に取り組んでいる。

2002年、GEN室内管弦楽団を結成、CDを発売するなど精力的に活動し、2004年、ドイツ・ハイデルベルク公演で好評を博した。2011年、デビュー40周年記念サントリーホール公演で、「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番」、「チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番」、「カザルス：鳥の歌」を演奏。最近ではデイス・リパッティ国際コンクール（ブカレスト）、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクールを始め、多くのコンクールにて審査員を務める。2000年～2001年ハイデルベルク大学客員研究員。現在、桐朋学園大学教授。



東京文化会館 小ホール 〒110-8716 台東区上野公園5-45

- JR上野駅 公園口改札 徒歩1分
- 東京メトロ上野駅 7番出口 徒歩5分
- 京成上野駅 正面口改札 徒歩7分